

浜岡原子力発電所4号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表
(概要説明)

No.	日付	資料	ページ	質問・コメント内容	コメント対応 (資料修正がある場合、 末尾()内は修正後ページ番号)	回答日	完了
1	8月30日	概要説明資料	3	原子炉設置許可等の項目について年月までの記載となっているが、年月日の記載とすること。	各項目について、年月日の記載とした。(3ページ)	2022年9月8日	
2	8月30日	概要説明資料	4	最新知見および運転経験の反映について、反映要否の判断の結果を記載すること。	国内及び国外の運転経験、最新知見について、評価への反映状況を記載した。(4ページ)	2022年9月8日	
3	8月30日	概要説明資料	4	「最新知見および運転経験の反映」のうち「最新の経年劣化事象に関する知見」について、概要説明資料に記載以外の項目もある場合は、「等」と追記すること。	「最新知見および運転経験の反映」のうち「最新の経年劣化事象に関する知見」について、「等」を追記した。(4ページ)	2022年9月8日	
4	8月30日	概要説明資料	5	本項で記載の図が何を示しているのかが理解しにくいいため、記載を工夫すること。	当該の図は混乱を招くため、削除した。(5ページ)	2022年9月8日	
5	8月30日	概要説明資料	6	評価用地震力について「実用発電用原子炉施設における高経年化対策実施ガイド」の附則2)経過措置①に記載の耐震評価条件との関連性を説明すること。	高経年化技術評価の評価に用いる地震動は、「実用発電用原子炉施設における高経年化対策実施ガイド」の附則2)経過措置①に記載の耐震評価条件であることを明記した。(6, 24, 36, 46ページ)	2022年9月8日	
6	8月30日	概要説明資料	7	3次文書の「高経年化に関する技術評価実施手引(運転)」と、末尾に「運転」の記載があるが(冷温)も存在しているのか。	「高経年化に関する技術評価実施手引(運転)」は、施設管理プロセスについて、廃止措置プラントの識別のために記載しているものであるが、混乱を招くため削除した。(7ページ)	2022年9月8日	
7	8月30日	概要説明資料	9	P9のフロー図にて長期施設管理方針を策定するとあるが概要説明資料のまとめに結果が記載されていない。	概要説明資料のまとめに長期施設管理方針の策定結果を明記した。(27ページ)	2022年9月8日	
8	8月30日	概要説明資料	11	フロー図のひし形の条件分岐の記載に関して、条件分岐先のYes, Noを明確に示すこと。	フロー図の条件分岐先に凡例を追加した。また、判定結果がYESとなるものが下に続くようにフロー図を修正した。(11ページ)	2022年9月8日	
9	8月30日	概要説明資料	12	主要6事象に関して安定停止状態において劣化の進展が想定されない、または、想定されるとする理由を明記すること。	安定停止状態において劣化の進展が想定されない、または、想定されるとする理由を明記した。(12, 20ページ)	2022年9月8日	
10	8月30日	概要説明資料	13	「安定停止」と「当面の安定停止」の記載があり、同じ内容を表現しているのあれば統一すること。	「当面の」の記載を削除し、「安定停止」の記載に統一した。(13, 15, 16, 17, 18, 19, 42ページ)	2022年9月8日	
11	8月30日	概要説明資料	13	評価書に合わせて低サイクル疲労を疲労割れと表現しているが、PLM実施ガイドに照らして低サイクル疲労と表記すること。	「低サイクル疲労」に記載を統一した。(12, 13, 18, 22, 23, 25, 38, 39, 47ページ) また、「電気・計装品の絶縁低下」に記載を統一した。(12, 19, 38, 44ページ)	2022年9月8日	
12	8月30日	概要説明資料	14	ΔRT_{NDT} の計算値は何を示しているのか。	ΔRT_{NDT} 計算値はJEAC4201-2007附属書B-2100の②により求めた計算過程上の値であるが、混乱を招くため削除した。(14ページ)	2022年9月8日	
13	8月30日	概要説明資料	14	関連温度移行量の図を記載しているが、関連温度を示すこと。	健全性評価の評価文に、母材の関連温度が-16°Cであることを追記した。(14ページ)	2022年9月8日	
14	8月30日	概要説明資料	14	母材だけでなく溶接金属も必要であり確認したい。	溶接金属の関連温度移行量の図を追記した。(14ページ)	2022年9月8日	
15	8月30日	概要説明資料	14	図にて第2回監視試験片と記載があるが第1回を記載しない理由はなにか。	第1回監視試験片は加速照射されたものであり、JEACにて定められた取出し時期により取出した監視試験片ではないことから、図に記載していないことを脚注にて説明を追記した。(14ページ)	2022年9月8日	
16	8月30日	概要説明資料	15	水中カメラによる目視点検の詳細な手法について明記すること。	目視点検の手法についてVT-3, MVT-1のように明記した。(16, 17ページ)	2022年9月8日	
17	8月30日	概要説明資料	17	健全性評価における温度290°Cの根拠はなにか。	財団法人 発電設備技術検査協会「平成8年度プラント長寿命化技術開発に関する事業報告書(平成9年3月)」によるものであり、その旨を明記した。(18ページ)	2022年9月8日	
18	8月30日	概要説明資料	19	強度低下の機械振動に関してタービン発電機架台を対象としているが、安定停止状態で劣化進展が想定されるのは非常用ディーゼル発電機基礎であると考えため、その考え方を説明すること。	強度低下の機械振動に関してタービン発電機架台を評価対象部位とした理由を追記した。(20ページ)	2022年9月8日	
19	8月30日	概要説明資料	19	安定停止状態において劣化の進展が想定されないとする理由を明記すること。	安定停止状態において劣化の進展が想定されないとする理由を追記した。(20ページ)	2022年9月8日	
20	8月30日	概要説明資料	21	耐震安全性評価に考慮する必要がある経年劣化事象について、中性子照射による靱性低下が該当なしの理由はなにか。	概要説明資料の参考資料2へ3号炉との評価結果の比較として記載を修正した。(47ページ) また、照射誘起型応力腐食割れ、中性子照射による靱性低下の耐震安全性評価の補足説明を参考資料3として追記した。(目次, 48, 49, 50ページ)	2022年9月8日	
21	8月30日	概要説明資料	22	耐震安全性評価の評価期間について、評価時点までしか評価していないように図示されている部分があるが、40年まで評価をしているということで良いか。	40年時点までの評価を実施しており、その旨を明記した。(23ページ)	2022年9月8日	
22	8月30日	概要説明資料	23	評価用地震力について「実用発電用原子炉施設における高経年化対策実施ガイド」の附則2)経過措置①に記載の耐震評価条件との関連性を説明すること。	高経年化技術評価の評価に用いる地震動は、「実用発電用原子炉施設における高経年化対策実施ガイド」の附則2)経過措置①に記載の耐震評価条件であることを明記した。(6, 24, 36, 46ページ)	2022年9月8日	

浜岡原子力発電所4号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表
(概要説明)

No.	日付	資料	ページ	質問・コメント内容	コメント対応 (資料修正がある場合、 末尾()内は修正後ページ番号)	回答日	完了
23	8月30日	概要説明資料	24	表中の経年劣化事象について、「評価結果の概要」に数値等を用いて具体的に記載すること。	経年劣化事象について、「評価結果の概要」に評価結果を数値等を用いて具体的に記載した。(25ページ) また、具体例として低サイクル疲労の耐震安全性評価の概要説明を追加した。(26ページ)	2022年9月8日	
24	8月30日	概要説明資料	24	耐震安全性評価(中性子照射)の評価結果の概要の記載内容について運転状態を前提とした評価と取れるため、記載を適切に修正すること。	耐震安全性評価(中性子照射)の評価結果の概要の記載内容について記載を修正した。(25ページ)	2022年9月8日	
25	8月30日	概要説明資料	33	評価の対象機器・構造物について、3号炉との比較についての変更理由とその変更点を説明すること。	3号炉、4号炉ともに安定停止状態の維持に必要な設備を評価している。特に4号炉については、原子炉の状態は、断続運転状態と安定停止状態での劣化環境の差異が生じる範囲を踏まえて明確化している。その旨を踏まえて、備考欄の記載を修正した。(35ページ)	2022年9月8日	
26	8月30日	概要説明資料	34	共用設備に関しての評価の扱いについて分かるように記載すること。	共用設備は、設計及び工事の計画、3号炉に帰属しており、高経年化技術評価も3号炉にて評価している。この3号炉と4号炉の差異について、追記した。(37ページ)	2022年9月8日	